

意味ある人

- ・何かができる人
- ・精神的に自立している人
- ・思いやりのある人

「人づくり百年の計委員会」からの提言書

意味ある人をつくるために

「創知協働 人づくり推進県民会議」からの提言書

全国モデル 静岡発 “人づくり日本” さらに前進を “意味ある人” づくりのバージョンアップ

実践方策

部会からの提言に基づく、実践方策（5部会）

“めざす社会”

信頼できる安心、安全な社会

再チャレンジできる社会

誉めて伸ばす社会

“個人の到達目標”

志を立て、幸福感を持つ

実践方策の展開

“めざす社会” 像の具体化と社会実現のための施策の検討

「人づくり “めざす社会” 具現化懇談会」報告書の概要

「人づくり “めざす社会” 具現化懇談会」報告書

志を持った人がチャレンジできる環境づくり

“意味ある人”づくりのバージョンアップ

「人づくり百年の計委員会」提言で掲げる「“しつけ”の静岡方式」の緊急アピール
・いじめ問題など子どもをめぐる社会問題に関する人づくり推進員の「決意表明」

※ “しつけ”の静岡方式を基本に、家庭教育の重要性を社会に呼びかける

「創知協働 人づくり推進県民会議」からの提言に基づく実践方策の展開

- ・人づくり推進員のネットワーク化（9グループ）
- ・通学合宿の実施（108箇所）
- ・授業外学習ポイント制度の構築（19から実施）
- ・科学技術者育成セミナーの開催（6推進拠点校）
- ・県版マイスター制度の創設（認定マイスター11人）

“めざす社会”の方向性

※ 「再チャレンジできる社会」の実現に焦点を絞る

- ・「常に目標に向かってチャレンジできる社会」
- ・「失敗しても、立ち直り、再チャレンジできる社会」

“めざす社会”実現のための施策

常に目標に向かってチャレンジできる社会

【「志」を持った人を育むための施策】

- 問題点の把握
 - ・家庭や地域の教育力の低下
 - ・体験活動の不足
 - ・子どもの能力や特性を見極めた指導の必要性 等

○重点的に取り組む施策（提案）

家庭教育の充実	家庭の実情に応じた教育の充実を県民等に訴え、社会全体で支える体制づくり 親子で職業観を語り合える家庭づくりや親子でのボランティア参加の促進
地域の教育力の向上	地域の子育てや教育における祖父母力の活用
職業体験活動等の充実	多様なプログラムの提供とその質的充実
子どもの輝き発見	専門家と協働した障害のある子の潜在能力発掘

失敗しても、立ち直り、再チャレンジできる社会

【困難に直面している若者・中高年齢者・女性・障害のある方の再チャレンジを支援する施策】

- 再チャレンジが困難な状況
 - ・若者：企業の非正規雇用の拡大、若者の職業観の育成が不十分 等
 - ・中高年齢者：雇用就業機会の不足、雇用のミスマッチ、学習機会の不足 等
 - ・女性：職場環境や家族の協力不足による希望に沿った再就職が困難 等
 - ・障害のある方：企業の障害者雇用への理解不足、連携体制不十分 等

○重点的に取り組む施策（提案）

若者	若者の正社員雇用促進に向けた働きかけと機運の醸成 ヤングジョブステーションの充実等求職活動の支援体制の充実強化
中高年齢者	改正高年齢者雇用安定法の周知徹底 シルバー人材センターの充実等による多様な再チャレンジの支援 在職者職業訓練の拡充等学習機会の提供
女性	子育てに理解のある職場環境を整備する企業への支援 短時間勤務制度の普及促進等による多様な働き方の実現 フォーラムの開催等による多様なチャレンジへの支援 職業訓練や講座の充実等学習機会の提供
障害のある方	ジョブコーチ派遣事業の拡充等による企業への働きかけ強化 障害者就業・生活支援センターの拡充等地域の就職支援強化 福祉分野からの就労支援策の強化 小規模授産所への支援の強化

“人づくり日本”をめざして

- ・PDCAサイクルによる施策の実施
- ・「信頼できる安心、安全な社会」、「誉めて伸ばす社会」の実現に向けた施策の検討
- ・県民運動の展開（基盤となる本格的な運動組織の設立）

人づくり県民運動が展開される “人づくり日本”

（平成十一年十月提出）

（平成十八年三月提出）